

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

都道府県名						島根県				市町村名		飯南町		自治体コード		323861		R2実施分	
R3繰越実施分																			
(円)																			
No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果										
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源											
1	新型コロナウイルス感染症飯南病院事業会計補助	飯南病院が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために要した経費について、一般会計から病院事業会計に補助	R2.4 ~ R3.3	24,296,000	0	24,296,000	0	0	0	・感染対策用品等の調達 ・感染拡大の抑制 ・地域医療提供体制の維持									
2	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止事業（情報発信等）	感染予防啓発文書配布	R2.4 ~ R2.5	190,668	0	190,668	0	0	0	・感染拡大の抑制									
3	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止事業（感染予防）	住民や福祉施設へのマスクの配布や庁舎等の感染対策用品の整備	R2.4 ~ R3.4	7,013,112	0	7,013,112	0	0	0	・マスク住民配布：約22,000枚（15歳以上、1人あたり5枚） ※全国的な感染拡大初期のマスクが不足した時期において、いち早くマスクを確保し全町民に配布。 ・庁舎等における感染対策（アクリルパーテーション、窓口自動受付システム等） ・感染拡大の抑制									
				947,408	0	947,408	0	0											
4	新型コロナウイルス感染症中小企業制度融資資金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、売上が減少し資金繰りが難しくなった企業を支援し、事業の継続を図るため、新規融資にかかる利子補給や融資保証料補助、既入金据置による利子補給を行う。（A：新規融資にかかる利子補給 31千円×10件、B：融資保証料補助 200千円×5件、C：既入金据置による利子補給 200千円×5件）	R2.4 ~ R3.1	200,000	0	200,000	0	0	0	・申請想定20事業者に対して、1事業者へ給付 ※C事業：1件									
5	ふるさと応援宅配便事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、帰省等が困難となった都市部で暮らす、家族・親戚・友人等に対して、飯南町の特産品等を送り、食料品などの調達に困っている町に関係する人々を支援するとともに、町内産農産物等の消費・PR、飯南町への想いの醸成を促し、感染収束後のより強い飯南町とのつながりをつくる。郵送料は町が負担する。	R2.5 ~ R2.9	1,506,026	0	1,506,026	0	0	0	・宅配利用率35.0% ※各世帯に配布した宅配便送り状総数 4,066枚									
6	新型コロナウイルス感染症商業活性化重点支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う営業活動の自粛等により影響を受けている町内商工業者を支援し、事業の継続を促すため、応援金を支給（従業員9人以下：10万円、従業員10～19人：15万円、従業員20人以上：20万円）	R2.5 ~ R3.3	23,700,000	0	23,700,000	0	0	0	・申請想定250事業者に対して、212事業者へ給付 ・従業員の雇用継続及び事業継続の支援									
7	新型コロナウイルス感染症福祉事業所対策支援事業	福祉事業所において、利用者や介護等従事者への新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、感染対策にかかる費用を一律助成（1事業所当たり20万円）	R2.5 ~ R2.5	2,000,000	0	2,000,000	0	0	0	・申請想定10事業者に対して、10事業者へ給付 ・感染拡大の抑制									
8	商業・サービス業感染症対応支援事業 ※No.12の単独事業分 ※事業費はNo.12の内数	県内での新型コロナウイルス感染者の発生や、緊急事態宣言の発令によって、県内の消費が減退し、飲食業や宿泊業の事業者を中心に売上減少や休業といった事象が発生しており、事業継続に向けた売上確保のため、感染防止対策や新事業展開に取り組む事業者を支援する。感染防止対策にかかる経費（飛沫拡散防止設備導入、マスク購入等）、新事業展開にかかる経費（飲食店のテイクアウト・デリバリー等への対応、店舗改修、備品購入、新商品開発等）等を対象とする。	R2.6 ~ R3.3	2,025,875	0	2,025,875	0	0	0	・No.12の関連単独事業									

No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源	
9	新型コロナウイルス感染症事業継続応援金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響によって生じる町内商工業者の業績悪化を緩和するため、応援金を支給し、事業継続を支援する。令和2年3月～12月の期間、新型コロナウイルス感染症の影響で、売上が20%以上減少した月が1月以上あり、その後も影響が見込まれる町内商工業者に対して「応援金」を支給（中小企業：40万円、個人事業主：10万円）	R2.6 ~ R3.3	9,100,000	0	9,100,000	0	0	・申請想定133事業者に対して、40事業者へ給付 ・従業員の雇用継続及び事業継続の支援
10	新型コロナウイルス感染症小中学校感染予防環境整備事業	小中学校の児童・生徒の安全を確保しつつ教室の換気を行うため網戸の設置	R2.6 ~ R3.3	3,651,560	0	3,651,560	0	0	・感染拡大の抑制
11	廃止								
12	中小企業経営支援等対策費補助金 ※No. 8は関連の単独事業 ※その他財源はNo. 8のコロナ交付金分	県内での新型コロナウイルス感染者の発生や、緊急事態宣言の発令によって、県内の消費が減退し、飲食業や宿泊業の事業者を中心に売上減少や休業といった事象が発生しており、事業継続に向けた売上確保のため、感染防止対策や新事業展開に取り組む事業者を支援する。感染防止対策にかかる経費（飛沫拡散防止設備導入、マスク購入等）、新事業展開にかかる経費（飲食店のテイクアウト・デリバリー等への対応、店舗改修、備品購入、新商品開発等）等を対象とする。	R2.6 ~ R3.3	16,207,000	12,155,250	2,025,875	2,025,875	0	・30事業者へ給付 ・町内商業、サービス事業者のコロナ感染対策の整備 ・感染拡大の抑制
13	庁内オンライン会議システム整備事業	対面での会議・会話を回避できる環境の構築（オンライン会議ができる環境の整備）	R2.6 ~ R3.5	4,885,540 74,250	0 0	4,885,540 74,250	0 0	0 0	・オンライン会議環境の整備（システム導入等） ・職員旅費 令和元年度 9,236千円 → 令和2年度 1,219千円（オンライン開催へ移行のほか、出張取り止めも含む） ・感染拡大の抑制
14	避難所対策備品整備事業	災害時の避難所における感染対策及び生活空間の確保のための備品等整備	R2.6 ~ R2.9	3,283,852	0	3,283,852	0	0	・避難所における感染対策用品の整備（サーマルカメラ、ファミリールームなど） ・感染拡大の抑制
15	医療介護連携・情報提供システム構築事業	町内医療福祉機関や住民を対象に、インターネットを活用したオンライン会議や保健指導・相談支援を行うための機器整備（福祉施設・医療施設に貸与）。健診等の会場で発熱者を早期発見するための機器整備。	R2.6 ~ R2.12	2,249,940	0	2,249,940	0	0	・オンライン会議への開催移行による感染拡大の抑制
16	元気回復券発行事業	外出自粛等の影響で消費が落ち込み町内商工業者の経営に影響が出ている。町内限定で使用できる商品券を全町民に配布することで、町内での消費を喚起する。	R2.6 ~ R2.12	28,444,957	0	28,444,957	0	0	・商品券利用率95.6% ・町内での実消費として27,347千円 ・地域経済の活性化
17	雇用継続応援金事業	外出自粛等の影響で消費が落ち込み町内商工業者の経営に影響が出ている。商工業者の経営を支援し、雇用の維持を図ため応援金を支給する。 ※R2.3月～8月までの期間のうち連続する3カ月の売り上げ減少合計額（前年同月比）によって区分 ・減少額が1,500千円以上2,500千円未満…300千円 ・減少額が2,500千円以上5,000千円未満…300千円 ・減少額が5,000千円以上10,000千円未満…1,000千円 ・減少額が10,000千円以上30,000千円未満…2,000千円 ・減少額が30,000千円以上…3,000千円	R2.6 ~ R3.3	56,200,000	0	56,200,000	0	0	・申請想定67事業者に対して、57事業者へ給付 ・従業員の雇用継続及び事業継続の支援
18	学校保健特別対策事業費補助金 ※No. 19は関連の単独事業 ※その他財源はNo. 19のコロナ交付金分	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、また、感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するため、児童・生徒の感染対策、学習保障に必要な消耗品や備品等を整備する。	R2.6 ~ R3.3	9,205,488	3,052,000	3,052,000	3,101,488	0	・感染対策用品、換気・空調設備、オンライン授業関連機器の整備 ・コロナ前：各校1学年分のタブレットPC（交代で使用） →全児童・生徒にタブレットPCを配布。オンラインによる自宅学習のほか、より一層のICT教育の推進が可能となった。 ・感染拡大の抑制

No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源	
19	学校における感染対策・学習保障支援事業 ※No. 18の継ぎ足し単独事業分 ※事業費はNo. 18の内数	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、また、感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するため、児童・生徒の感染対策、学習保障に必要な消耗品や備品等を整備する。	R2. 6 ~ R4. 3	3, 101, 488	0	3, 101, 488	0	0	・ No. 18の関連単独事業
				216, 150	0	0	0	216, 150	
20	小中学校休業中昼食代支援事業	学校の臨時休業に伴い、各家庭で昼食を準備しなければならなくなった。休業期間中の給食費相当額を経済的に支援が必要な家庭に給付（給食費相当額）することで、経済的負担を軽減する。（対象は、要保護準要保護児童、特別支援学級児童）	R2. 6 ~ R2. 8	243, 060	0	243, 060	0	0	・ 小学校 514日分、中学校 354日分の給食費相当額を給付 ・ 保護者の経済的負担の軽減
21	廃止								
22	雲南広域連合コロナ対策負担金（総務）	雲南広域連合議会における、感染対策のために追加配置（座席間の距離を確保）する座席・マイク、消防職員接触低減のための議会事務局用収納棚、体温計 ※事業主体：雲南広域連合（雲南市・奥出雲町・飯南町）	R2. 9 ~ R3. 3	153, 090	0	153, 090	0	0	・ 感染拡大の抑制
23	雲南広域連合コロナ対策負担金（介護）	介護施設用消毒・感染防止対策用品 ※事業主体：雲南広域連合	R2. 9 ~ R3. 3	118, 872	0	118, 872	0	0	・ 感染拡大の抑制
24	雲南広域連合コロナ対策負担金（消防）	雲南消防本部における感染対策に係る町負担金。現在、消防職員と事務局職員は同一の事務所内で執務をしいるが、救急出動等を行う消防職員は、感染防止及び出動体勢の確保が特に重要であり、事務局職員や来庁者と接触する機会を極力減らす必要があるため、事務所を分離する。また各消防署において感染予防対策に必要な資機材を整備する。 ※事業主体：雲南広域連合	R2. 9 ~ R3. 3	2, 874, 295	0	2, 874, 295	0	0	・ 感染拡大の抑制
25	出雲空港利用促進事業	感染収束後において、航空機を利用した来県者（旅行者）を呼び込むことで、県内観光業の活性化と支援、航空機利用の促進を図る。 ※事業主体：21世紀出雲空港整備利用促進協議会（出雲市・松江市・大田市・安来市・雲南市・飯南町・奥出雲町）	R2. 9 ~ R3. 3	350, 000	0	350, 000	0	0	・ 旅行商品の造成等による観光客の誘客
26	電子決済納付システム導入事業	町税や各種公共料金の納付を、電子決済やコンビニでの納付を可能とするシステムを整備し、相対での接触を減らし、感染拡大の防止を図る。	R2. 9 ~ R2. 12	2, 417, 800	0	2, 417, 800	0	0	・ 電子決済、コンビニ収納の開始 ・ 利便性向上による感染拡大の抑制
27	選挙感染予防対策事業	令和3年1月執行予定の飯南町長選挙において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、感染防止対策に必要な保健衛生用品を整備する。	R2. 9 ~ R2. 12	896, 709	0	896, 438	0	271	・ 選挙会場にける感染拡大の抑制
28	福祉事業所等従事者慰労金支給事業	新型コロナウイルス感染症が感染拡大をみせる中、感染症対策を徹底しつつ、高齢者や障がい者に対するサービス提供の継続に努めた職員に対して慰労金を支給する。（5万円/人）	R2. 9 ~ R2. 12	550, 000	0	550, 000	0	0	・ 対象となる11人に支給
29	保育所従事者応援協力金支給事業	新型コロナウイルス感染症が感染拡大をみせる中、感染症対策を徹底しつつ、保育サービス提供の継続に努めた職員に対して応援協力金を支給する。（5万円/人 or 2.5万円/人）	R2. 9 ~ R3. 3	2, 975, 000	1, 425, 000	1, 550, 000	0	0	・ 対象となる61人に支給

No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源	
30	放課後子ども教室従事者応援協力金支給事業	新型コロナウイルス感染症が感染拡大をみせる中、感染症対策を徹底しつつ、社会活動継続のために子どもの預かりに従事した職員に対して応援協力金を支給。(5万円/人)	R2.9 ~ R3.3	550,000	275,000	275,000	0	0	・対象となる11人に支給
31	特別支援教育サポーター・学校司書応援協力金支給事業	新型コロナウイルス感染症が感染拡大をみせる中、感染症対策を徹底しつつ、社会活動継続のために子どもの預かりに従事した職員に対して応援協力金を支給。(5万円/人)	R2.9 ~ R3.3	500,000	0	500,000	0	0	・対象となる10人に支給
32	長期休業中児童クラブ追加設置事業	長期休業中の児童クラブの設置場所を増やすことで、コロナ禍における保護者の負担を軽減する(夏休み・春休み)	R2.4 ~ R3.3	530,600	0	530,600	0	0	・追加設置による保護者の負担軽減
33	温浴施設新型コロナウイルス感染症対策支援事業	温浴施設が行う、コロナ禍における新たな事業や利用促進に係る取り組みを支援し、地域経済の活性化を促す。ランチデリバリー開始に係る経費、利用促進(割引券)に要する経費等に対して補助。	R2.9 ~ R3.3	2,070,000	0	2,070,000	0	0	・新しい事業形態の開始(ランチデリバリー) ・感染拡大に配慮した施設の利用促進
34	酒米生産支援事業	新型コロナウイルスを感染症の感染拡大により、日本酒等の酒類の消費低迷、酒蔵の生産抑制などにより、原材料となる酒米を生産する農家も経営に影響を受けているため、支援金を交付し事業の継続を支援する。 ※雲南農業振興協議会(雲南市・奥出雲町・飯南町)へ負担金として支出し、協議会から対象農家へ配分	R2.9 ~ R2.12	550,696	0	550,696	0	0	・対象となる生産者21人交付
35	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 ※No.43は関連の単独事業 ※その他財源はNo.43のコロナ交付金分	小中学校におけるオンライン学習に対応したLAN環境整備のため、児童の情報端末活用のためのネットワーク環境と端末保管庫の整備費用	R2.9 ~ R3.3	18,135,420	7,959,000	7,882,000	2,294,420	0	・オンライン授業関連設備の整備 ・コロナ前:各校1学年分のタブレットPC(交代で使用) →全児童・生徒にタブレットPCを配布。オンラインによる自宅学習のほか、より一層のICT教育の推進が可能となった。
36	公立学校情報機器整備費補助金 ※No.37は関連の単独事業 ※その他財源はNo.37のコロナ交付金分	小中学校における遠隔学習に対応した機器整備	R2.9 ~ R3.3	217,536	105,000	105,000	7,536	0	・オンライン授業関連機器の整備 ・コロナ前:各校1学年分のタブレットPC(交代で使用) →全児童・生徒にタブレットPCを配布。オンラインによる自宅学習のほか、より一層のICT教育の推進が可能となった。
37	公立学校オンライン学習環境整備事業 ※No.36の継ぎ足し単独事業分 ※事業費はNo.36の内数	小中学校においてオンライン学習に対応するため、児童・生徒等が使用する情報端末を整備	R2.9 ~ R3.9	18,950,306	9,447,000	9,503,306	0	0	・No.36の関連単独事業
				574,728	0	0	0	574,728	
38	新型コロナウイルス感染症飯南病院事業会計補助(来院制限に対する経営支援)	医療提供体制を維持するために行う来院制限によって生じる減収見込みについて、予算の範囲内で定額支援する。(飯南病院事業会計に一般会計から繰り出し)	R2.4 ~ R3.3	40,184,000	0	40,184,000	0	0	・病院の安定した運営の継続 ・感染拡大の抑制 ・地域医療提供体制の維持

No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源	
39	観光交流施設新型コロナウイルス感染症対策環境整備事業	観光交流施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、観光交流施設の感染対策に係る設備整備を実施する。	R2.12 ~ R3.3	12,839,600	0	12,839,600	0	0	・自動ドア、自動水栓、空気清浄機、非接触体温計等の整備 ・感染拡大の抑制 ※志津見物販施設、琴引スキー場
40	3密回避のためのマイナンバーカード取得促進事業	マイナンバーカードは令和3年3月(予定)以降、健康保険証としても利用が可能となる。これにより、限度額適用認定証がなくても限度額以上の支払いが免除となるなど住民の役場窓口での手続を軽減でき、また、医療機関や薬局の受付における資格確認もスムーズに行えるため窓口の混雑を回避できる。また、所得税申告も自宅のパソコンから個人番号カードを利用してe-Taxにより送信できるため、申告相談会場の混雑を回避できる。マイナンバーカードの取得に合わせて健康保険証利用を促進するため、健康保険証利用の事前登録を行った者に対し、地域振興クーポン券(町内利用の商品券)を交付する。	R2.12 ~ R4.3	600,000	0	600,000	0	0	・健康保険証利用登録者数 1,928人 ※本事業の期間中に本事業を利用して登録した人数
				1,328,000	0	1,328,000	0	0	
41	新型コロナウイルス感染症介護保険サービス事業特別会計繰出	訪問看護サービス実施後のカルテの作成は、現在、飯南病院内の訪問看護ステーション事務所で行っているが、持ち運びが可能なシステムを整備することで、町内で新型コロナウイルス感染症の感染者が確認された場合などにも、別建物や在宅、現地での作成が可能となり、主たるサービス利用者である高齢者への感染リスクを低減させることができる。整備に必要な経費について、一般会計から介護保険サービス事業会計に繰り出す。	R2.12 ~ R3.3	800,000	0	800,000	0	0	・訪問系サービス記録システムの導入 ・感染拡大の抑制
42	水田農業経営安定推進緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外食産業における主食用米の需要の減少や民間在庫量が増加し、コロナ禍が長期化する中で米価の低下が懸念される。こうした中で、農業経営を継続し、農業経営を安定させるためには、収益性の高い水田園芸への転換をはじめとする施策の推進が不可欠であり、水田園芸に転換する意欲のある農業者や、転作作物生産者に対して支援を行う。	R2.12 ~ R3.3	2,135,000	0	2,135,000	0	0	・対象となる生産者55人に交付
43	公立学校ネットワーク環境整備事業 ※No.35の継ぎ足し単独事業分 ※事業費はNo.35の内数	小中学校におけるオンライン学習に対応した情報端末活用のためのネットワーク環境と端末保管庫の整備	R2.9 ~ R3.3	2,294,420	0	2,294,420	0	0	・No.35の関連単独事業
44	ふるさと応援宅配便事業(第2弾)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、帰省等が困難となった都市部で暮らす、家族・親戚・友人等に対して、飯南町の特産品等を送り、食料品などの調達に困っている町に人々を支援するとともに、町内産農産物等の消費・PR、飯南町への想いの醸成を促し、感染収束後のより強い飯南町とのつながりをつくる。郵送料は町が負担する。	R3.2 ~ R4.1	703,930	0	703,930	0	0	・宅配便利用率41.8% ※各世帯に配布した宅配便送り状総数 4,082枚 ・アンケート回収率 22.6% ※アンケートは、島根県中山間地域研究センターが実施し、本事業で配送する荷物と同梱。飯南町に興味関心を持っていただき、飯南町とのかかわりを深めていくための考えや、意見等を聞いた。 ※回答総数のうち52.0%で、提案・意見の記載 ※回答総数のうち67.1%で、今後、飯南町からの情報の受取を希望。現在、希望者へ町の情報を提供中。
				1,701,419	0	1,701,419	0	0	
45	学校保健特別対策事業費補助金② ※No.46は関連の単独事業	学校教育現場において集団感染のリスクを避け、また、感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するため、児童・生徒の感染対策、学習保障に必要な消耗品や備品等を整備する。	R3.4 ~ R3.12	7,461,118	2,400,000	2,400,000	0	2,661,118	・感染対策用品、オンライン授業関連機器の整備 ・コロナ前：各校1学年分のタブレットPC(交代で使用)→全児童・生徒にタブレットPCを配布。オンラインによる自宅学習のほか、より一層のICT教育の推進が可能となった。 ・感染拡大の抑制

No	事業名	事業内容	事業期間	事業費	財源				事業実施による効果
					国県補助金	コロナ交付金	その他財源	一般財源	
46	学校における感染対策・学習保障支援事業② ※No. 45の継ぎ足し単独事業分 ※事業費はNo. 45の内数	学校教育現場において集団感染のリスクを避け、また、感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するため、児童・生徒の感染対策、学習保障に必要な消耗品や備品等を整備する。	R3. 4 ~ R3. 12	2, 661, 118	0	2, 661, 118	0	0	・ No. 45の関連単独事業
47	もっと元気回復券発行事業	外出自粛等の影響で消費が落ち込み町内商工業者の経営に影響が出ている。町内限定で使用できる商品券を全町民に配布することで、町内での消費を喚起する。	R3. 3 ~ R3. 11	48, 222, 068	0	48, 222, 068	0	0	・ 商品券利用率98. 0% ・ 町内での実消費として46, 344千円 ・ 地域経済の活性化
48	冬期観光交流施設新型コロナウイルス感染症影響改善事業	本町の観光政策において冬期に町内外から多くの集客が可能な施設である琴引スキー場において、令和3年1月の緊急事態宣言及びその後の延長により、本スキー場を目的地とした修学旅行が全てキャンセルとなった。またスキークラブなど県外からの団体客のキャンセルも相次いでおり、経営に非常に大きな影響を与えているため、経営を支援する。	R2. 12 ~ R3. 3	8, 037, 000	0	8, 037, 000	0	0	・ 令和3年度も継続してスキー場を運営
49	おうち時間充実支援事業	町立図書館の蔵書を増やすことで、在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい、外出抑制につなげる。	R3. 4 ~ R4. 3	6, 965, 305	0	6, 965, 305	0	0	・ 蔵書の充実（蔵書中12. 4%が今回整備分）
50	体育施設感染対策環境整備事業	町民利用のある体育施設（屋内運動場）について、トイレの蛇口を自動水栓化する。	R3. 4 ~ R3. 8	2, 223, 100	0	2, 223, 100	0	0	・ 感染拡大の抑制
51	公立学校オンライン学習環境整備事業②	小中学校においてオンライン学習に対応するため、児童・生徒等が使用する情報端末を整備する。	R3. 4 ~ R3. 11	2, 497, 550	0	1, 399, 362		1, 098, 188	・ オンライン授業関連機器の整備 ・ コロナ前：各校1学年分のタブレットPC（交代で使用） →全児童・生徒にタブレットPCを配布。オンラインによる自宅学習のほか、より一層のICT教育の推進が可能となった。
52	公民館オンライン環境整備事業	公民館職員の感染対策のため、対面での会議・会話を回避できる環境の構築する。	R3. 4 ~ R4. 1	563, 970	0	563, 970	0	0	・ オンライン会議環境の整備（タブレットPC） ・ オンラインによる会議や研修への参加が可能となった。 ・ 感染拡大の抑制
合計				392, 375, 024	36, 818, 250	343, 577, 000	7, 429, 319	4, 550, 455	